

令和3年度 第4回学校運営協議会の会議録

広島県立三原高等学校

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、書面開催とした。

開催日時	令和4年2月16日(水)	開催場所	—
出席委員	<p>人数：8人 委員氏名(所属・役職等)</p> <p>船 倉 功(本校校長) 清 親 亮 介(全日制PTA会長) 須 賀 貞 徳(定時制教育振興会会長) 木 村 敏 夫(三原市教育委員会教育部長) 有 木 浩 城(三原市立第三中学校校長) 山 成 教 史(三原警察署生活安全課長) 舛 谷 明 倫(三原青年会議所理事長) 戸 野 法 史(本校同窓会長)</p>		
会議の概要	<p>1 会長挨拶</p> <p>2 議事</p> <p>(1)令和3年度堅志学発表(全日制)</p> <p>○「総合的な探究の時間」における1年間の活動の成果を報告した。委員からは次のような意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画実行したことが1年後又は数年後に、生徒にフィードバックできればよい。</li> <li>・多感な時期に同じ目的を持つ学友とともに取り組んだ経験は郷土愛の滋養になる。継続を望む。</li> <li>・高校生にできるまちづくりの貢献を模索し、社会と連携・協働した教育活動を充実させている。変化の激しい社会において、子どもたちが困難を乗り越え、未来に向けて進む希望や力が育まれている。</li> <li>・社会のつながりの中で学ぶことで、自分の力で人生や社会をよりよくできるという実感をそれぞれの生徒に持たせることが期待できる実践である。</li> </ul> <p>(2)高等学校における三つの方針の策定・公表について</p> <p>○全日制及び定時制における「育成を目指す資質・能力に関する方針」「教育課程の編成及び実施に関する方針」「入学者の受入れに関する方針」の三つの方針について意見を頂いた。</p>		
次回開催予定日時	令和4年3月中旬		